



invented by K.Fukuzawa

人が素足で踏み締めたように鎮圧 スッキリ! 踏み残しなし!!

人が素足で踏み締める……

畑は、ただ単に鎮圧するだけで良いのでしょうか? 『ちどり足踏み まんべんローラー』は、ケンブリッジローラーのようなギザギザな踏み方ではなく、一般の筒形ローラーのような高い所しか踏まない踏み方でもありません。外径が小さく、幅の狭い独立懸架のローラーが、畑の凹凸に絶妙に反応し、均一に荷重をかけながら、作業幅内の高い所も低い所もまんべんなく、ムラなく踏み締めていきます。しかも、ローラーがちどりに配列されているため、踏み残しが一切できません。そのうえ、内イボ付中空マウントゴムローラーですから、畑の水分が多いときでも、ローラー表面に土が付着しづらくっております。



試しに、『まんべんローラー』で踏んだ畑を素足で歩いてみて下さい。畑の表面にはあなたの足跡がかすかに残る…。そんな風になるはずですよ。雪解け後の浮かされた小麦の根の定着化はもちろん、播種後の豆も麦もイモも…、作物達は“人が素足で踏み締める”ように優しく、けれどもしっかりと踏み締められることを望んでいるのではありませんか? そして、より強く、たくましく、いち早く成長したがるのではありませんか? ちどり配列のローラーが、まるで大勢の人が素足で踏み締めたようにまんべんなく鎮圧する…。だから、『ちどり足踏み まんべんローラー』。



※「ちどり足踏み まんべんローラー」は登録商標です。

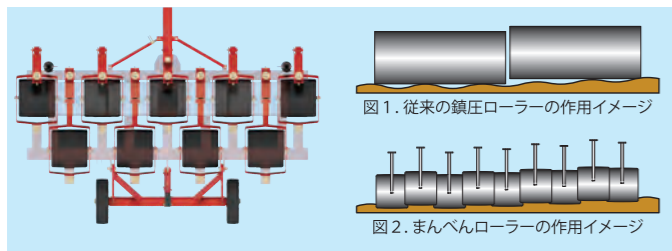
雪解け後の小麦の鎮圧



CM-0930

踏み残し、踏みムラなし

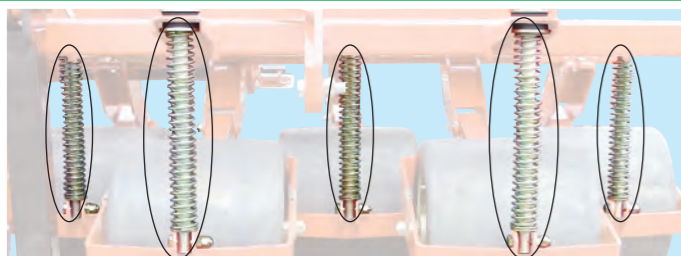
●ちどり配列独立懸架



幅が広く、隣同士のローラーに隙間があるために鎮圧ムラや鎮圧できないところがある鎮圧ローラー(図1)とは異なります。独立懸架の幅の狭いローラーを数多く、ちどりに配列している「まんべんローラー」は、ローラー間に隙間がないために鎮圧しないところできません。そのうえ、独立懸架のためにそれぞれのローラーが畑の凹凸に絶妙に反応し、作業幅内をまんべんなく踏んでいきます(図2)。

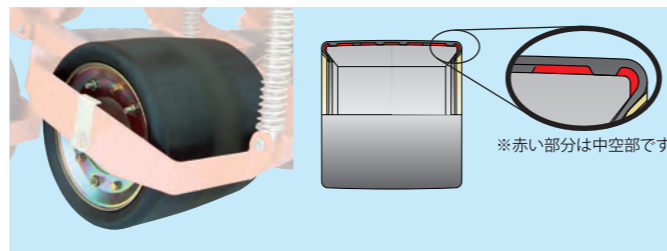
すべてのローラーに均一荷重

●1軸ダブルスプリングサスペンション



土の付着をシャットアウト

●内イボ付中空マウントゴムローラー(特許)



ローラーが装着する中空マウントのゴムは、単なる中空ではありません。ゴム内面に小さな突起を規則的に配列しているため、中空効果が非常に高く、ローラー表面に土がより付着しづらくなっております。ですから、あらゆるほ場条件で安定したきれいな仕上がりを提供いたします。もちろん、石れき等にも耐久性のあるゴムですが、万が一、劣化などした場合でも簡単に交換できる親切設計となっております。

ローラーのサスペンション部は、絡まることのない巻き方向の異なる2本のスプリングによる1軸ダブルスプリングを採用しております。緻密に計算し尽されたこの2本のスプリングにより、凹凸なほ場でもそれぞれのローラーが絶妙に上下追従し、均一に荷重をかけてくれます。しかも、ウェイト調整をしても必要な高低ストロークを保ってくれるので、常に安定した仕上がりを提供いたします。

播種後の鎮圧



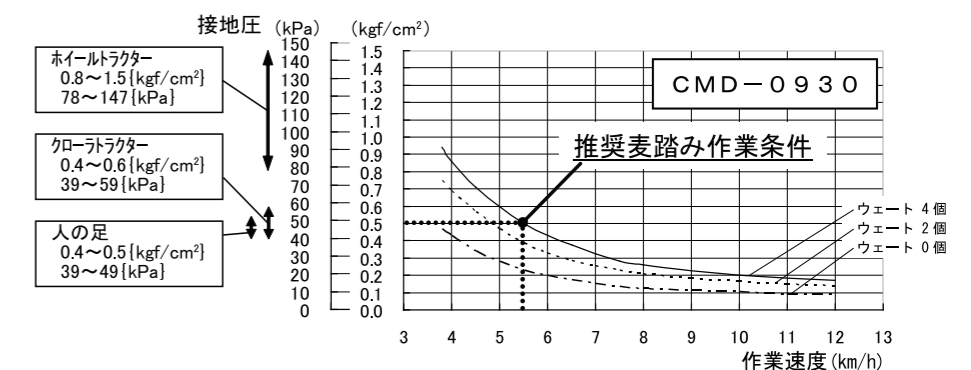
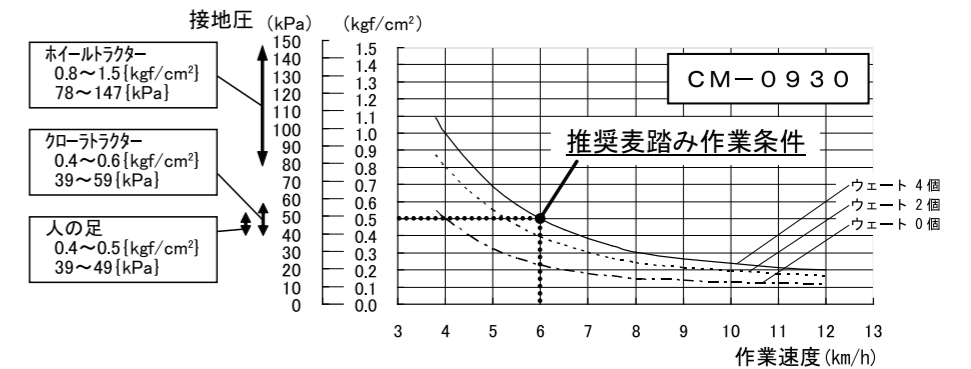
CMD-0930

簡単な荷重調整

●専用調整ウェイト



接地圧調整に使用する専用調整ウェイトには、積み下ろし用の穴が付いており、簡単に積み下ろしを行えます。また、取扱説明書には、「接地圧-作業速度グラフ」が記載されているので、お好みの接地圧になるように、簡単にウェイト個数、作業速度を決定することができます。



※グラフはあくまでも参考値です。接地圧は、ほ場の諸条件(土質、水分、踏む前の硬さなど)、作物の種類などによって変化いたします。ほ場がお好みの状態になるよう確認しながら作業を行って下さい。



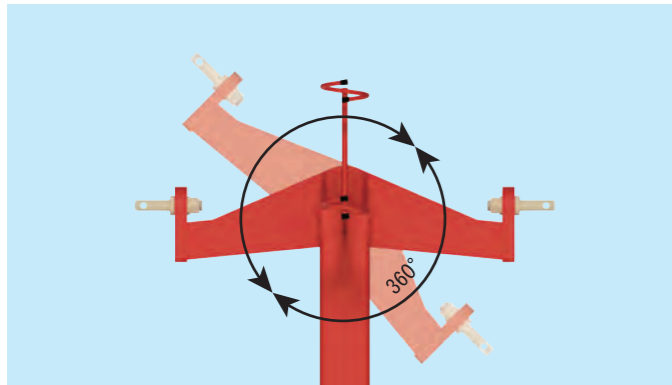
CM-0930



CMD-0930

旋回時の小回りが利く

●リンケージドローバー



けん引タイプ (CM-0930) のトラクターへの装着は、ローリンクを利用するので微妙な高さ調整を簡単に行えます。また、スイングドローバーに比べて旋回支点位置が後方にあるうえ、ドローバー部は360°回転する構造ですから、枕地などでの旋回でも小回りが利きます。しかも、リンクピンはご使用になるトラクターに合わせてカテゴリⅠ・Ⅱのいずれのリンクピンも装着できます。

トラクターから操作が可能

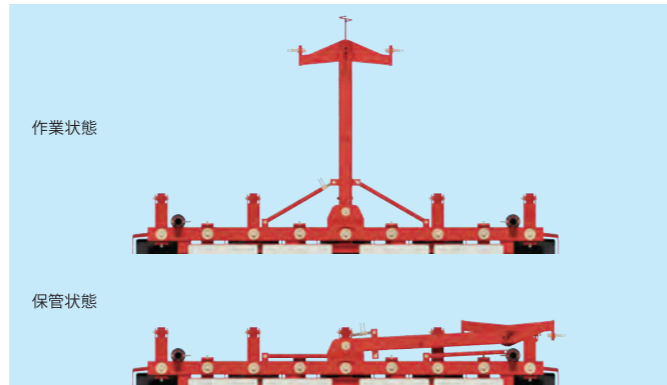
●油圧ポジションチェンジ式移動用タイヤ



けん引タイプ (CM-0930) の移動や保管時は、タイヤを下げてローラーが傷まないようにしますが、トラクターの外部油圧 (複動) を利用して上げ下げをするので運転席から簡単に操作が行えます。しかも、非常に高く上がるので、旋回時も土手などが気になりません。

格納時の全長が1/2

●折りたたみ式ヒッチビーム



「けん引タイプ (CM-0930) は全長が長いから広い保管スペースが必要なのでは…?」と、ご心配のあなた。ご安心下さい。ヒッチ部が折りたたみ式のため、全長が作業時の約1/2と非常にコンパクトになります。しかも、ピン1本の抜き差しとハンドルによる固定のため、切り替えも簡単に行うことができます。

トラクターと簡単着脱

●ローリンクワンタッチヒッチ



3点直装タイプ (CMD-0930) のヒッチ部には、トラクターとの着脱が簡単なローリンクワンタッチヒッチを採用しております。しかも、トップリンクは完全固定ではないため、トラクターによる強制的な押さえ付けを防ぎ、自然な鎮圧を提供いたします。

《小型トラクターで作業ができる》

CM-0930 けん引タイプ

30馬力のトラクターから作業ができ、リンケージドローバーのため、旋回時も小回りが利きます。



《けん引の煩わしさがありません》

CMD-0930 3点直装タイプ

バックをする時に、けん引タイプのような煩わしさがありません。



■主要諸元

		鎮圧ローラー	
		まんべんローラー	
品名		鎮圧ローラー	
愛称		まんべんローラー	
型式		CM-0930	CMD-0930
規格 (作業幅 (mm))		3,000	
適応トラクター (kW[PS]以上)		22{30}	51{70}*1
カテゴリ		I・II*2	II
装着方法		トラクターけん引式	3点直装
ローリンク持ち上げ高さ (mm以上)		750	675
全長 (保管時) (mm)		3,235 {1,865}	1,490 {—}
全幅 (mm)		3,105	
全高 (保管時) (mm)		1,455 {1,290}	1,455 {1,285}
本体重量 (kg)		1,155	1,100
調整ウェイト重量 (kg)		430 (約107kg×4個)	
総重量 (kg)		1,585	1,530
ローラー部	装着方式	ちどり配列+独立懸架 1軸ダブルスプリング	
	高低ストローク (mm)	150	
	構造	内イボ付中空マウントゴム	
	サイズ (幅×直径 (mm))	370×395	
タイヤ部	個数	9個	
	作動方式	複動1系統*3	—
	サイズ	500-8 8PR	—
	空気圧 (kPa{kgf/cm ² })	490 {5.0}	—
作業速度*4 (km/h)		4.0~	
作業能率*5 (a/h)		120~	

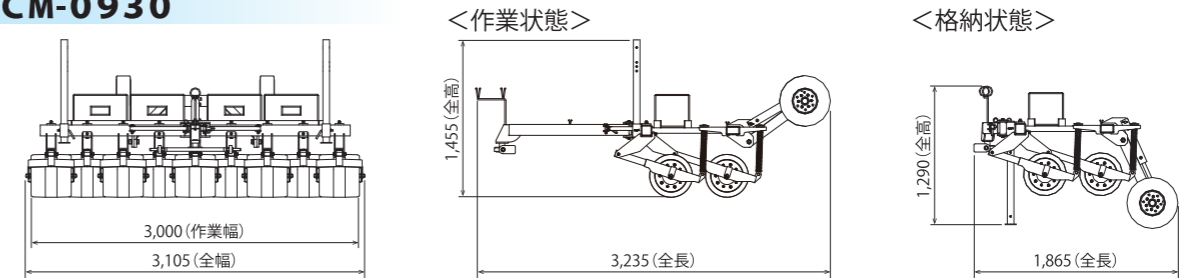
*1:油圧揚力が3t以上のトラクターをご使用下さい。*2:ローリンクピンはカテゴリⅠが標準です。カテゴリⅡをご希望のお客様はあらかじめ担当セールスにお申しつけ下さい。*3:外部油圧ポート (複動) 装備のトラクターをご使用下さい。*4:「接地圧-作業速度グラフ」による理論値であり、ほ場などの条件により変化いたします。*5:作業幅、作業速度より算出した理論値であり、条件により変化いたします。

■装備一覧

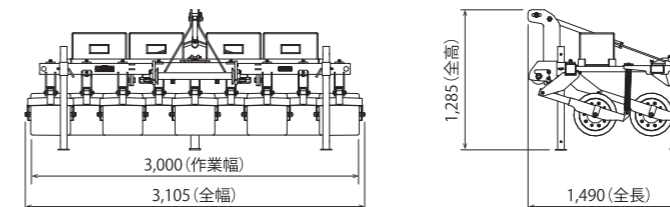
	CM-0930	CMD-0930
折りたたみ式ヒッチビーム	●	
リンケージドローバー	●	
油圧ホースホルダー	●	
ワンタッチヒッチ		●
ちどり配列独立懸架	●	●
内イボ付中空マウントゴムローラー	●	●
1軸ダブルスプリングサスペンション	●	●
専用調整コンクリートウェイト	●	●
油圧ポジションチェンジ式移動用タイヤ	●	
専用スタンド	●	●
公道走行対応キット	注文装備	注文装備

■寸法図

CM-0930



CMD-0930



CM-0930とCMD-0930がドッキング

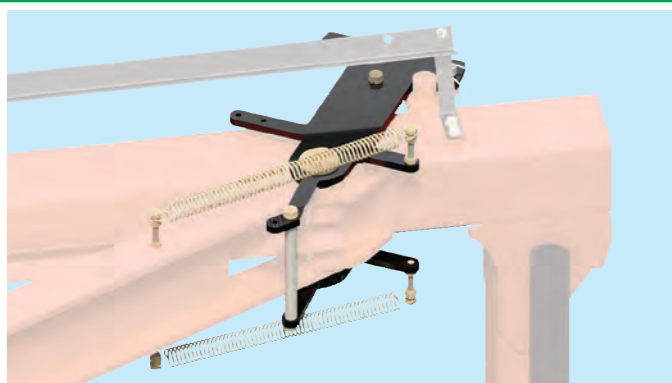
作業幅2倍で能率2倍

6m まんべん 連結ヒッチ (特許)



作業状態 ⇄ 移動・格納状態の切り替えを簡単操作

●連結ヒッチスライドストッパー



移動・格納状態から作業状態へ、作業状態から移動・格納状態へ。連結ヒッチの切り替えは、スライドストッパーに付属の紐を運転席から引っ張るだけです。しかも、切り替えが完了すると同時にロックも掛かるようになっております。

《作業幅2倍で能率2倍》

6mまんべん連結ヒッチ (受注生産)

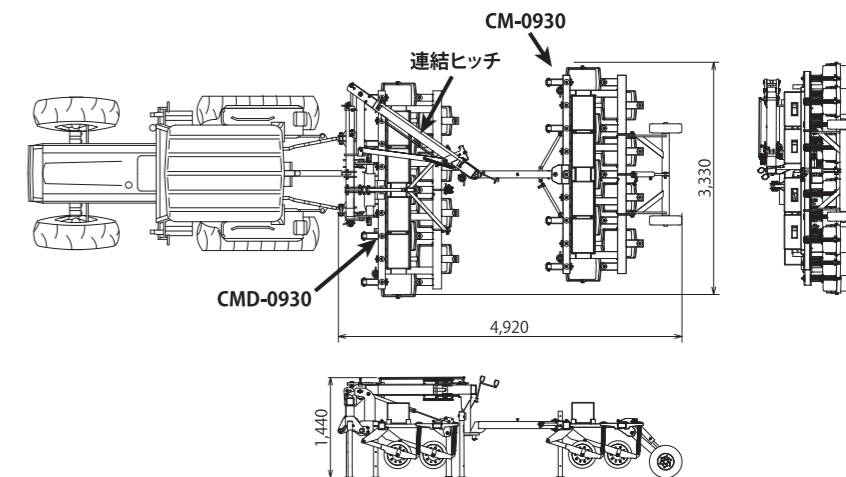
CM-0930とCMD-0930を連結。作業幅約6mで鎮圧作業ができるようになります。



■6mまんべん連結ヒッチ装着寸法図

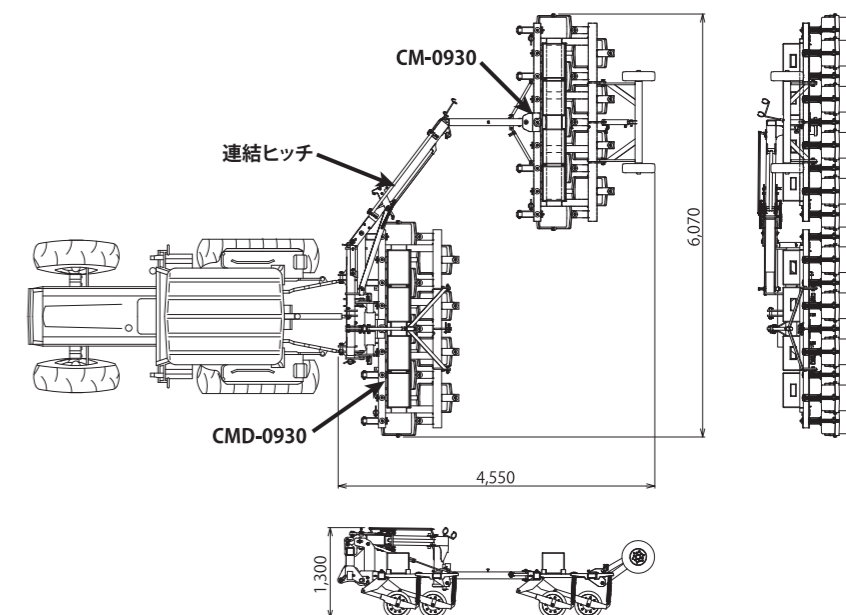
格納・走行状態

連結ヒッチをたたむと2台が縦に並ぶので、1台のときと幅がほとんど変わりません。また、連結ヒッチからCM-0930を外すと、CM-0930のヒッチ部を折りたたむことができるので、格納スペースを小さくできます。



作業状態

連結ヒッチを展開すると3m×2=6mの鎮圧幅となります。連結ヒッチからそれぞれを外すと、作業幅3mの2台の「まんべんローラー」として使用することもできます。



■主要諸元

	連結ヒッチのみ	2型式連結時
全長(走行時)(mm)	2,030	4,550(4,920)
全幅(走行時)(mm)	2,060	6,070(3,330)
全高(走行時)(mm)	1,065	1,300(1,440)
重量(kg)	390	3,505
規格(作業幅)(mm)		6,000
適応トラクター(kW{PS}以上)		95(130)*1
カテゴリー		3点直装
装着方法		III*2・3
作業速度*4(km/h)		4.0~
作業能率*5(a/h)		240~

*1:ローリング揚力6t以上、外部油圧複動3系統装備のトラクターをご使用下さい。
*2:トプリックピンはカテゴリーIIとなります。 *3:油圧トプリック、トプリックボール、ローリングボールをご用意下さい。 *4:「接地圧-作業速度グラフ」による理論値であり、ほ場などの条件により変化いたします。 *5:作業幅、作業速度より算出した理論値であり、条件により変化いたします。